



令和4年5月7日(土) (計1日間3時間)

**〈講座概要〉**

アフターコロナ時代に再生医学や医療応用工学技術が果たす役割について、富山大学の若手研究者らが中心に、医療応用技術を中心としたテーマでオンラインにより自らの研究室から直接、受講者に語り掛け、一般市民から、医工学分野を目指す技術者まで幅広い層に判り易く、最新の研究成果や知見を紹介する講演を行う。これより、医工学分野における新たなシーズ・ニーズに触れる機会を提供することを目的とする。

◆募集定員	100名
◆受講対象者	大学生 ・ 一般
◆実施場所	オンライン
◆受講料	5,300円
◆その他	
◆申込期限	令和4年4月22日(金)

**◆講座内容**

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	5月7日(土)	13:00~13:30	国外・国内における医療応用技術研究とIFMMIによる国際連携研究の紹介	笹木 亮	工学部・教授
		13:30~14:10	Hyper dry ヒト乾燥羊膜の臨床利用	岡部 素典	医学部・助教
		14:10~14:50	マイクロチャネルにおける生体の変形挙動シミュレーション	加瀬 篤志	工学部・講師
		14:50~15:30	がん患者のための血中細胞の画像認識	寺林 賢司	工学部・准教授
		15:30~16:00	パネルディスカッション・講演に対する質疑応答	笹木 亮	工学部・教授

**〈備考〉**

・ Zoom を使用します。

**★講座のキーワード★**

アフターコロナ, 再生医療, 医療応用技術